

独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構が発行する  
アジア初の「CBI プログラム認証付きサステナビリティボンド」への投資について

令和元年 5 月 30 日  
岐阜県池田町

池田町は、積立基金の運用の一環として、さらに資産運用を通じた社会貢献への取組として、独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構が発行するアジア初の「CBI プログラム認証付きサステナビリティボンド」（以下「本債券」）への投資を実施いたしました。

サステナビリティボンドとは、資金調達の用途が①環境改善効果があること（グリーン性）及び、②社会的課題の解決に資するものであること（ソーシャル性）の双方を有する債券であり、本債券は、低炭素経済に向けた大規模投資を促進する国際非政府組織である CBI からのプログラム認証をアジアで初めて取得しております。

また、本債券により調達された資金は、持続可能で強靱な交通インフラの整備や環境にやさしい交通体系の整備等を通じ、国連の持続可能な開発目標（SDGs）の達成にも貢献するものです。

今後も、池田町は社会的課題・環境問題の解決につながる事業や、SDGs の達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく、社会的使命・役割を果たしていきたいと考えております。